



ひめじ まちづくり 喫茶

第27回

GUEST-SPEAKER

NPO法人北海道冒険芸術出版代表理事
日本編集株式会社代表取締役

堀 直人 さん

『地域編集者
- 人口減少機会に地域最適化を』

日時

3 / 23 月

18:30~20:30

話題提供 60分・コーヒーブレイク 10分
ディスカッション 50分

参加無料・事前連絡不要

参加ご希望の方は、当日会場までおこしください。
スペースの制約から先着 30 名とさせていただきます。

会場

納屋工房コミュニティスペース

姫路市本町 68 番地 大手前第一ビル 4 階
TEL079-263-7878 <http://nayakobo.com/>

堀さんは、「何をやってもダメではなく、やればできると思える地域をつくる」という明確な意志を持ちながら、地域に小さくても成功体験を重ねることで、社会の閉塞感を打ち破ろうとしています。

「まちを動かす仕組み」をつくらうとする人たちと共におこなう活動は、人口減少環境を期に日本各地で噴出するであろう地域課題を価値に変えていく、堀さんのいう「地域最適化」に大いに役立つものと考えます。



プロフィール

1981年生まれ、現在33歳。2010年4月、NPO法人北海道冒険芸術出版代表理事。同年『北海道裏観光ガイド』、13年『n次創作観光』を編集および発行。14年5月「地域を編集する」ため、日本編集株式会社を設立し、代表取締役に就任。旭川市米飯地区の粉殻バイオマスの事業化などを実施。ほか、平成 25年度・平成26年度札幌市都市景観アドバイザー、持続可能な希望ある江別をつくる会代表などとして、あらゆる手段から地域最適化（まちづくり）に取り組む。

「ひめじまちづくり喫茶」2年目にあたって

人の出会い→刺激→交流→自律的な新しい動き→姫路まちなかの魅力アップ」と言う仮説を立て、その第一歩である新しい人の出会いの場になればという思いから、2013年1月に「ひめじまちづくり喫茶」をスタートし、月1回の開催を続けてきました。ゲストスピーカーには大阪で活動されている方を中心に、箕面、尼崎、小豆島、尾道からもお呼びし、地域の資源に着目した魅力アップ活動や発信活動、人のつながりをベースとした元気づくりなどの事例を学びました。彼らの話には「自律的活動を積み重ねている」「まちを面白がっている」という共通点があったように感じます。また「多分野のメンバーが集まることが大きな力になる」「出会いからつながりが生まれまちが元気になっていく」「記録し発信することも大切」などの実体験に基づくまちづくりのノウハウも得ることができました。さらにはこれまでの12回の場を通じて新しいつながりも生まれています。

2014年1月からは活動2年目に入りました。まちはそう簡単に変わるものではありませんが、私たちの活動がわずかでも変わる方向に寄与していると信じて、また参加された方々からの声に耳を傾け軌道修正をおこないながら活動を続けていきます。

2014年1月 チームひめまち喫茶（小川、篠原、長谷川、平田）



次回は4/28（火）自らもまちづくり活動に関わる大学准教授の福田知弘さん（大阪大学）をお迎えします。